

3次元斜面安定計算システム

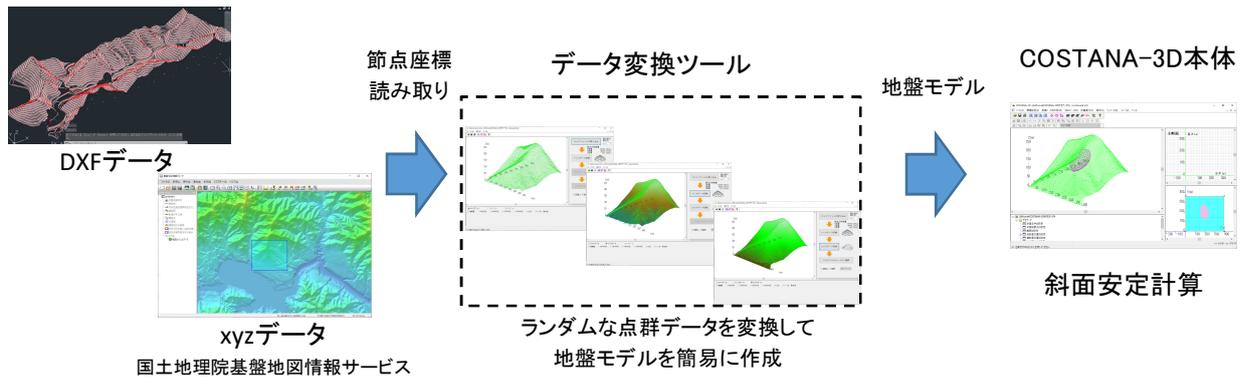
COSTANA-3D Ver.2

2019年3月リリース

バージョンアップ

① 3次元CADデータ(DXF)から入力モデルへの連携

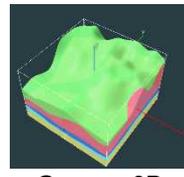
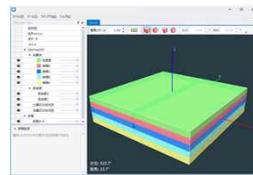
データ変換ツールを使って3次元CADで作成した地層形状からCOSTANA-3Dの入力データを短時間で簡易に作成することができるようになりました。DXFデータやxyzデータ(国土地理院基盤地図情報サービス)からCOSTANA-3Dの3次元地盤モデルを簡易に作成することができます。



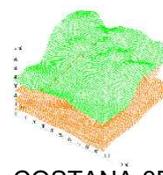
② 3次元地盤モデリングシステムGeomap3D(ジーエスアイ社製(別売り))との連携

3次元地盤モデリングシステム Geomap3D eWideにて提供開始！！

Geomap3Dで作成した地盤モデルをCOSTANA-3Dに連携することができるようになりました。



連携



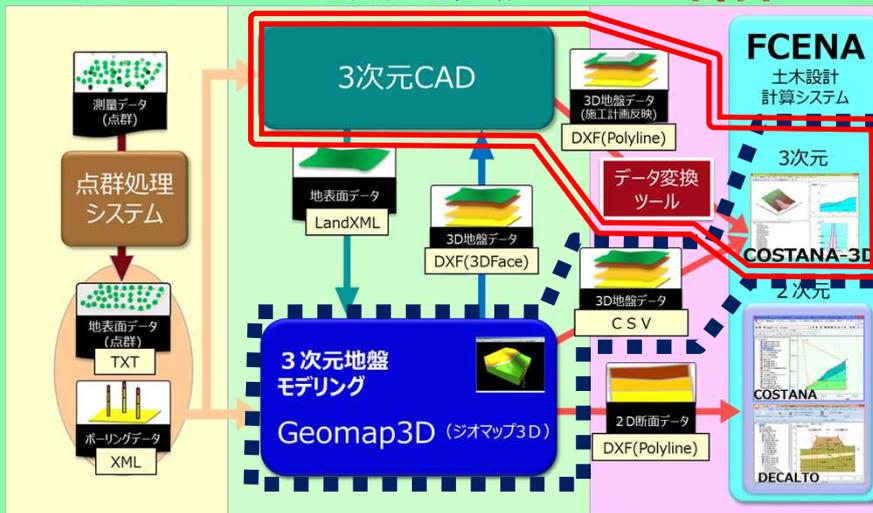
COSTANA-3D

Geomap3Dでは、複雑な地層境界面をモデル化でき、その形状を連携できます。

③ メッシュ(DEM分割要素数)制限値の拡張

メッシュ(DEM分割要素数)が縦100メッシュ×横100メッシュ=10,000メッシュから縦200メッシュ×横200メッシュ=40,000メッシュに制限値が拡張されました。

測量 → 3次元モデル → 計算



上記の①と②の機能が該当する連携箇所は以下のとおりです。

- ① 3次元CADデータ(DXF)から入力モデルへの連携
- ② 3次元地盤モデリングシステムGeomap3D(ジーエスアイ(株)(別売り))との連携

測量データから設計計算までの3次元データ連携の相関図

富士通エフ・アイ・ピー株式会社